

大気調節機能

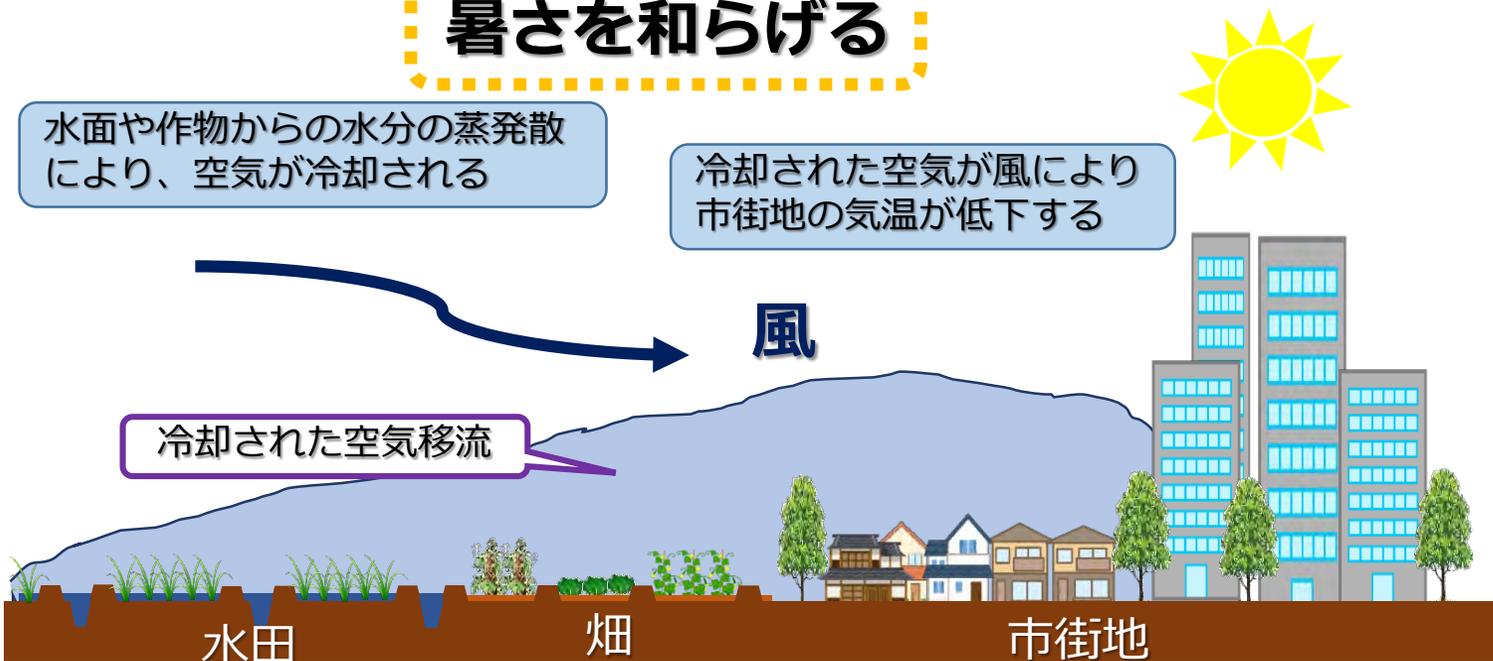
—暑さを和らげる・大気をきれいにする働き—

田畑の蒸発散作用は大気の熱循環を促し暑さを和らげる働きと、農作物の光合成作用によって炭酸ガスを吸収し、酸素を発生させるほか、大気汚染ガスを吸収・吸着する働きがあります。

暑さを和らげる

水面や作物からの水分の蒸発散により、空気が冷却される

冷却された空気が風により市街地の気温が低下する



田畑の作物は蒸発散により熱を吸収し、気温を下げる働きがあります。水田では、水面からの水分の蒸発や稲からの水分の蒸散により空気が冷却され、この冷涼な空気は風によって市街地を冷却します。

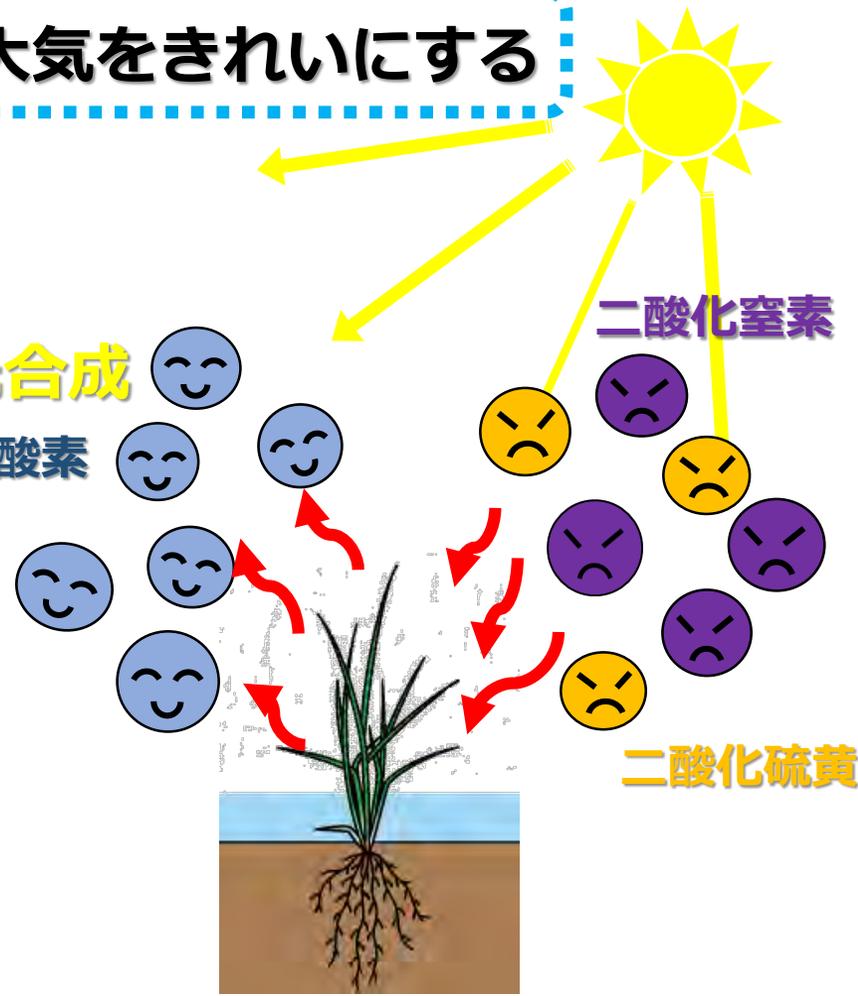
大気をきれいにする

光合成

酸素

二酸化窒素

二酸化硫黄



土地利用の変化による気温分布の変化を予測した結果 埼玉県春日部市

下の図は、埼玉県春日部市を例に、土地利用の変化による気温分布の変化を予測したものです。この地域では、この40年間で農地が40%減少しています。8月の平均的な日（2004年8月3日）の気象条件を参考に、「①40年前」、「②現況」、「③水田を全て宅地化」の3つのケースについて、気温の予測計算を行った結果です。

